

大阪府吹連

<http://www.osakasuiaren.com>

平成28年12月23日(金祝)～25日(日)、27日(火)に、八尾市文化会館プリズムホールにて、第43回大阪府アンサンブルコンテストを開催いたしました。参加団体数の関係で、昨年度から4日間の開催となりましたが、補助員の高校生の皆さん、実行委員の先生方、並びに八尾市文化会館の職員の方々の協力により無事終えることができました。心より御礼申し上げます。また、年末の遅くまで寒い中練習を積み上げ、熱演を披露した出演者の皆さんに、もう一度拍手を送りたい気持ちでいっぱいです。

参加団体数は、小学校2団体、中学校129団体、高等学校86団体、大学5団体、職場・一般29団体の、計

251団体となりました。
規定時間の5分をたっぷり使う団体がほとんどでしたが、今年度からは、余裕を持ったタイムスケジュールを組むことと、出演団体の方や舞台進行の係の方や生徒さんたちの協力により、ほぼ予定通りの進行となりました。特に、例年遅れがちであった打楽器アンサンブルについても、大きな遅れはなく、4日間を終了できました。

府の代表となった12団体は、2月11日(祝)に八幡市文化センターで開催された関西アンサンブルコンテストに出演し、府大会よりもさらに磨きのかかった熱演でした。その中、高校の部において、近畿大学附属高等学校打楽器七重奏の皆さんが、3月18日(土)に尼崎市総合文化センターで開催される、全日本アンサンブルコンテストに出演されることになりました。さらなる熱演を期待しています。

兵庫県吹連

<http://www.hyougokensuiaren.com>

平成28年度指導者研修会

本年度最後の主催事業である指導者研修会を、去る2月26日(日)、神戸朝日ホールにおいて、兵庫教育大学名誉教授の保科洋先生を講師にお招きして開催しました。2017年度コンクール課題曲を、和声、リズム、旋律などあらゆる角度から詳しく分析してくださいました。また、作曲家が書いた楽譜を演奏者がどのように演奏するかという視点からのご講話で、課題曲の解説という域にとどまらない、吹奏楽指

導法、音楽表現法を学ぶことができた、有益な研修会となりました。

理論と実践がかみ合った質の高い研修会となり、今後の日々の吹奏楽指導、そして吹奏楽コンクールに向けた取り組みへの大きな糧を得ることのできた1日でした。

第40回全日本アンサンブルコンテスト

来る3月18日(土)、「あましんアルカイックホール」において第40回全日本アンサンブルコンテストが開催されます。開催地の連盟として、出演の皆さま、聴衆の皆さまに喜んでいただけるよう精一杯お世話をさせていただきます所存しております。

京都府吹連

<http://www.kyoto-suiaren.jp/>

1月30日(日)に「第41回京都ビッグ・バンド・フェスティバル」を京都コンサートホール大ホールで開催いたしました。小学校から一般までのすべての世代が集い、素晴らしい演奏を繰り広げてくれました。毎年のことながら、中学校吹連と高等学校吹連の選抜バンドは厳しいオーディションで選ばれたメンバーで構成されているため、憧れの的になっています。毎年恒例の京都ディレクターズバンドでは1月の休日の夜間の練習会にのべ120名のメンバーが集まりました。若い世代の指導者も増えており、頼もしい限りです。

2月11日(土・祝)に「第43回関西アンサンブルコン

テスト」を八幡市文化センター大ホールにて開催いたしました。寒波の影響から大雪が予想されましたが、積雪もなく無事に開催することができました。「演奏する皆さんが全力を出せるように、会場に来てくださる皆様におもてなしの心で」を合言葉に運営を務めさせていただきました。京都府吹連でスタッフとして協力いただいた皆様、ありがとうございます。

3月26日(日)には「第16回京都さくらパレード」を昨年実施したロームシアター京都から、これまで実施してきた京都市役所前広場に戻して実施いたします。今年度は関西各府県と島根県から合計27団体に参加していただきます。パレードコースは四条通の歩道拡張に伴い若干短くなりますが、春の訪れを告げる「京都さくらパレード」へぜひお越しください。そして魅力ある京都の春の風情を満喫していただければと思います。

滋賀県吹連

<http://www.biwako.jp/~suiaren/>

アンサンブルコンテストにおいて、昨年度から中学校の部で地区大会を取り入れましたが、今年度は小学校を除くすべての部門で、編成に関係なく抽選によりプログラム順を決定し、大会を実施しました。

当初心配していた「打楽器アンサンブルの進行」「審査への影響」の2点については全く問題ありませんでした。特に前者については「舞台裏の混雑解消」「舞台転換の時間短縮」「全体の進行に遅れが出ない」といった点が証明されました。後者についても、音量の小さな編成が不利になるような感じは全くなく、審査員の先生方からも「従来のように同じ編成が続くよりもかえって審査しやすい」との意見を頂戴しました。会場の特性や、

打楽器の搬出入等で特別な事情がある場合を除けば、本当にメリットが多い方法で、未実施の府県や支部にはお勧めします。

先日の関西アンサンブルコンテストにおいて、滋賀県代表の9チームが健闘し、「立命館守山高等学校打楽器8重奏」と「大津シンフォニックバンド管打8重奏」の2チームが全国大会への切符を手に入れました。滋賀県の代表が同時に2チーム全国大会に出場するのは実に18年ぶりです。両チームの全国大会での活躍を期待しています。



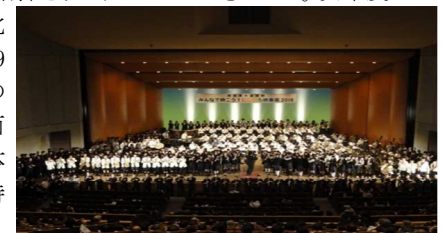
奈良県吹連

http://www.geocities.jp/nara_suiaren/

10月29日の“奈良県大芸術祭「にじいろ吹奏楽」”は、国民文化祭のイベントとして開催しました。明浄学院高等学校をゲストバンドにお迎えし、県内の中・高バンドのステージにゲストのオリタ・ノボッタ氏に加わっていただき、大変盛り上がったコンサートになりました。また前年度開催地の鹿児島県吹連の理事長と事務局長をお招きし、黄金のタクト引継ぎ式も行いました。11月3日の“BRASS AID”では、集まった募金44万円余りをあしなが東日本大震災遺児支援募金と熊本地震義援金として寄付しました。12月には11日に一般部会のアンサンブルフェスティバル、24日に中学校部会のみんなのコンサートを行い、いずれも参加団体が過去最高となる盛会でした。

1月のアンサンブルコンテストは103団体が出場し、7団体が関西大会に出場しました。

1月29日にはバンドフェスティバルを行い、中学校選抜・高校選抜バンドと、あんふえす大賞のEnsemble Poison Rougeが出演、ゲストに龍谷大学をお迎えしました。以前この催しにゲスト出演下さった真島俊夫先生へのトリビュートとして、中学校選抜は「五月の風」、高校選抜は「ベイ・ブリーズ」を演奏しました。中学校選抜は若林義人先生、高校選抜は伊勢敏之先生に指導・指揮を担当していただきました。次年度はいよいよ国民文化祭です。10月29日の“吹奏楽の祭典”への関西各府県加盟団体のご参加をお待ちしております。



和歌山県吹連

<http://www.geocities.jp/wakayasuiaren/>

平成29年1月15日(日)和歌山市民会館大ホールにて、第45回和歌山県アンサンブルコンテストを開催しました。各地区及び支部予選の参加数は、中学校が155チーム、高等学校が113チーム、大学が3チーム、職場一般が6チームの計277チームでした。各予選の結果、中学校の地区代表総数は30チーム、高等学校の地区代表数は24チーム、大学より1チーム、職場一般より3チームの合計58チームで本年は県大会を開催いたしました。

折からの大寒波で大雪が降ることが心配され、実際に紀北地方の山間部では一晩でかなりの積雪となり全チームの参加が実現できるか不安でしたが、何とか無事に大会を終えることができました。

南国和歌山ですが何年かに一度は降雪、積雪に見舞われることがあります。6年前には関西アンサンブルコンテスト当日に大雪が降り、高速道路と鉄道が封鎖となり大混乱しました。普段降雪、積雪に慣れていないので、雪が降るととたん色々な方面で影響が出ます。参加者全員が無事に大会に参加でき、安全に大会が運営できるように、連盟としても今後の対策を講じる必要性を感じています。